

費用の前払い 《決算整理》

・費用の前払いとは、当期に支払った費用の中で、() の費用となる部分のことをいい、決算において () の費用からマイナスしなければならない。これは、適正な期間損益計算の把握のために行われる。

・《前払費用（保険料の場合）の仕訳》

(前払保険料)	×××	(保険料)	×××
-----------	-----	---------	-----

・この前払分の費用は、次期以降の費用を前もって支払っていることから () の勘定となる。

・なお、仕訳の際には、「前払保険料」「前払家賃」「前払利息」など具体的に書くが、B/Sに表示する場合はまとめて () と表示する。

・また、前払費用は翌期首に () を行うことで、次期分の費用とする。

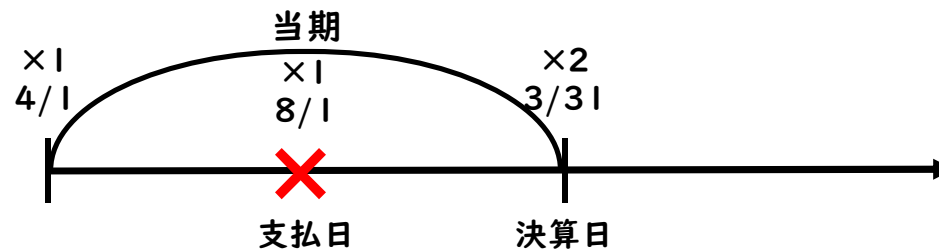
仕訳の練習問題

・下記の取引について、仕訳を行いなさい。なお、会計期間は×1年4月1日から×2年3月31日である。

1. ×1年8月1日、1年分の保険料12,000円を現金で支払った。

2. ×2年3月31日、決算につき保険料の前払い分を計上する。

3. ×2年4月1日、前払保険料の再振替仕訳を行う。



1. () ()

2. () ()

3. () ()